

（第1面）

## 産業廃棄物処理計画書

2025 年 6 月 25 日

茨城県知事 殿

提出者

住 所 茨城県かすみがうら市宍倉 5707 番地

氏 名 東京製綱株式会社 土浦工場

工場長 土屋 正明

電話番号 029-831-2227

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

事業場の名称	東京製綱株式会社 土浦工場
事業場の所在地	茨城県かすみがうら市宍倉 5707 番地
計画期間	2025 年 4 月 1 日から 2026 年 3 月 31 まで
当該事業場において現に行っている事業に関する事項	
①事業の種類	2479 その他の金属線製品製造業
②事業の規模	出荷額 16,985,758 千円
③従業員数	253 人
④産業廃棄物の一連の処理の工程	<ul style="list-style-type: none"><li>・汚泥 処理業者へ委託→再資源化(混錬、焼却、熔融)及び埋立(脱水、焼却、混錬)</li><li>・鋳さい 処理業者へ委託→再資源化(精錬)</li><li>・廃アルカリ 処理業者へ委託→再資源化(中和)及び埋立(中和)</li><li>・廃酸 処理業者へ委託→再資源化(中和)及び埋立(中和)</li><li>・廃油 処理業者へ委託→再資源化(油水分離、焼却、熔融)及び埋立(焼却)</li><li>・木くず 処理業者へ委託→再資源化(粉砕)</li><li>・廃プラスチック 処理業者へ委託→再資源化(粉砕)及び埋立(焼却、粉砕)</li><li>・ガラスくず、コンクリートくず及び陶磁器くず 処理業者へ委託→再資源化(粉砕、ばい焼)及び埋立(粉砕)</li><li>・安定型混合廃棄物処理業者へ委託→埋立(切断)</li></ul>

(日本工業規格 A 列 4 番) 6.30 和



## 産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

(管理体制図)

別紙1のとおり

## 産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

## ① 現状

## 【前年度（2024年度）実績】

産業廃棄物の種類 別紙2のとおり

排出量 別紙2のとおり

(これまでに実施した取組)

- ・古紙・段ボールのリサイクル強化、焼却炉整備(完全燃焼)による燃え殻の削減。

## ②計画

## 【目標】

産業廃棄物の種類 別紙2のとおり

排出量 別紙2のとおり

(今後実施する予定の取組)

- ・特定ユーザー向けの小割板を廃止し段ボール梱包へ統一。。

## 産業廃棄物の分別に関する事項

## ①現状

(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組)

- ・燃え殻：金属屑分離

## ②計画

(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組)

- ・引き続き分別実施

## 自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項

① 現状	【前年度（2024年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	-	-
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	-	-
	（これまでに実施した取組） ・特に実施していない		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	-	-
	自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	-	-
	（今後実施する予定の取組） ・実施予定なし		

## 自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項

① 現状	【前年度（2024年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	-	-
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	-	-
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	-	-
	（これまでに実施した取組） ・特に実施していない		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	-	-
	自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	-	-
	自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	-	-
	（今後実施する予定の取組） ・実施予定なし		

## 自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

① 現状	【前年度（2024年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	-	-
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	-	-
	（これまでに実施した取組） ・ 特に実施していない		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	-	-
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	-	-
	（今後実施する予定の取組） ・ 実施予定なし		

## 産業廃棄物の処理の委託に関する事項

① 現状	【前年度（2024年度）実績】	
	産業廃棄物の種類	別紙2のとおり
	全 処 理 委 託 量	別紙2のとおり
	優良認定処理業者への処 理 委 託 量	別紙2のとおり
	再生利用業者への処 理 委 託 量	別紙2のとおり
	認定熱回収業者への処 理 委 託 量	別紙2のとおり
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処 理 委 託 量	別紙2のとおり
	（これまでに実施した取組）	

②計画	【目標】	
	産業廃棄物の種類	別紙 2 のとおり
	全 処 理 委 託 量	別紙 2 のとおり
	優良認定処理業者への 処 理 委 託 量	別紙 2 のとおり
	再生利用業者への 処 理 委 託 量	別紙 2 のとおり
	認定熱回収業者への 処 理 委 託 量	別紙 2 のとおり
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処 理 委 託 量	別紙 2 のとおり
	(今後実施する予定の取組)	
※事務処理欄		

備考

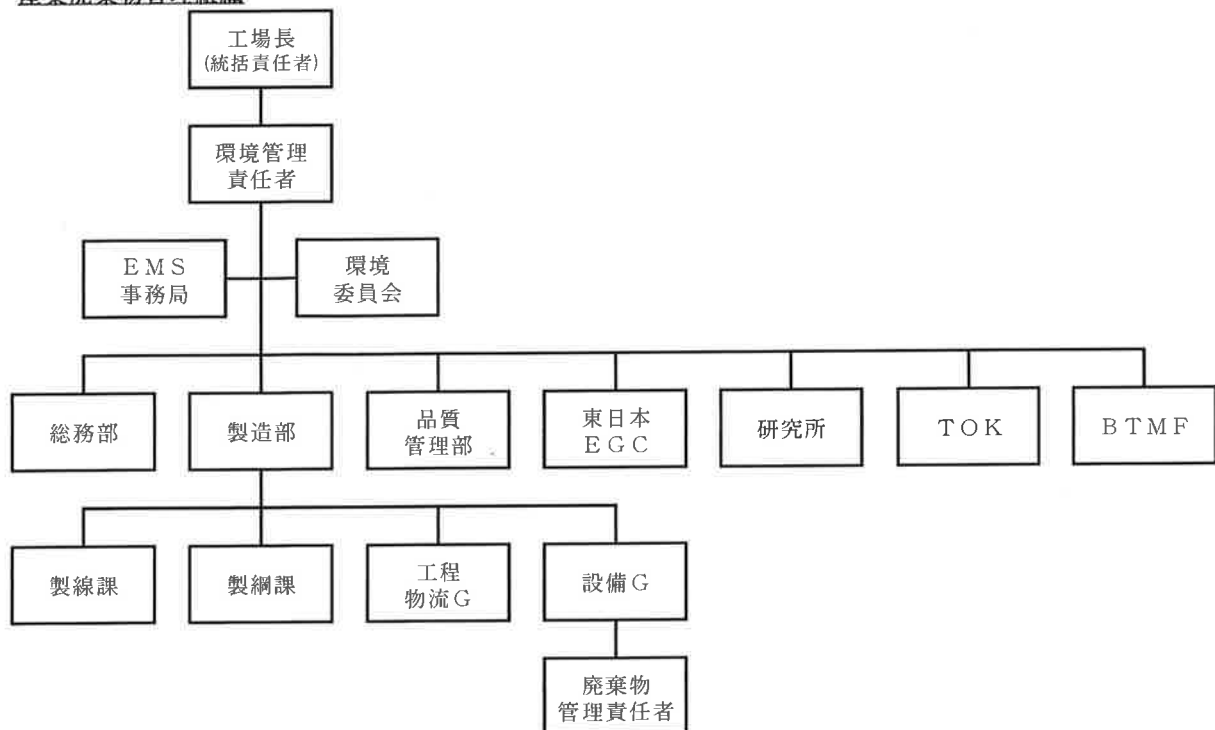
- 1 前年度の産業廃棄物の発生量が 1,000 トン以上の事業場ごとに 1 枚作成すること。
- 2 当該年度の 6 月 30 日までに提出すること。
- 3 「当該事業場において現に行っている事業に関する事項」の欄は、以下に従って記入すること。
  - (1) ①欄には、日本標準産業分類の区分を記入すること。
  - (2) ②欄には、製造業の場合における製造品出荷額（前年度実績）、建設業の場合における元請完成工事高（前年度実績）、医療機関の場合における病床数（前年度末時点）等の業種に応じ事業規模が分かるような前年度の実績を記入すること。
  - (3) ④欄には、当該事業場において生ずる産業廃棄物についての発生から最終処分が終了するまでの一連の処理の工程（当該処理を委託する場合は、委託の内容を含む。）を記入すること。
- 4 「自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、自ら中間処理を行うに際して熱回収を行った場合における熱回収を行った産業廃棄物の量と、自ら中間処理を行うことによって減量した量について、前年度の実績、目標及び取組を記入すること。
- 5 「産業廃棄物の処理の委託に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、全処理委託量を記入するほか、その内数として、優良認定処理業者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令第 6 条の 11 第 2 号に該当する者）への処理委託量、処理業者への再生利用委託量、認定熱回収施設設置者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律第 15 条の 3 の 3 第 1 項の認定を受けた者）である処理業者への焼却処理委託量及び認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への焼却処理委託量について、前年度実績、目標及び取組を記入すること。
- 6 それぞれの欄に記入すべき事項の全てを記入することができないときは、当該欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、産業廃棄物の種類が 3 以上あるときは、前年度実績及び目標の欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、それぞれの欄に記入すべき事項がないときは、「一」を記入すること。
- 7 ※欄は記入しないこと。

別紙1

1) 責任者及び管理組織図

統括責任者		工場長 土屋 正明
廃棄物担当		製造部 設備グループ 原動 環境管理班 組織人員 3人
役割	環境委員会	<p>○ 廃棄物処理に関する検討 廃棄物の発生抑制、減量化、循環利用（再使用・再生利用・熱回収）、適正処理の推進、計画的な廃棄物の管理運営を行う上で必要な事項を検討する。</p> <p>委員長：工場長 環境管理責任者：総務部長 委員：部長・グループリーダー 事務局：総務部 総務グループ</p>
	環境管理責任者	<p>○ 廃棄物処理方針の策定 ○ 廃棄物に関する規程の策定・改廃の承認 ○ 廃棄物処理に関する各種事項の決定、承認</p>
	廃棄物管理責任者	<p>○ 廃棄物全般の管理掌握 ○ 廃棄物保管管理 ○ 廃棄物の委託契約の締結 ○ マニフェストの交付・管理 ○ 監督官庁への各種報告</p>

産業廃棄物管理組織



廃棄物の種類	産業廃棄物の処理の委託に関する事項									
	産業廃棄物の排出の抑制に関する事項		現状				目標			
	現状	目標	排出量(t)	排出量(k)	全処理委託量(t)	優良認定処理業者への処理委託量(t)	再生利用利用者への処理委託量(t)	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量(t)	全処理委託量(t)	優良認定処理業者への処理委託量(t)
汚泥	641.38	640.00			641.38		152.06		640.00	150.00
鉄さい	32.22	32.00			32.22		32.22		32.00	32.00
廃アルカリ	358.82	350.00			358.82		358.46		350.00	350.00
廃酸	154.29	150.00			154.29		154.26		150.00	150.00
廃油	66.78	65.00			66.78		65.01		65.00	65.00
木くず	81.54	80.00			81.54		81.54		80.00	80.00
廃プラスチック	46.81	45.00			46.81		33.63		45.00	35.00
ガラスくず、コンクリートくず及び陶磁器くず	10.30	10.00			10.30		0.00		10.00	0.00
合計	1,392.14	1,372.00			1,392.14		877.18		1,372.00	862.00